



後片付けを通して育む、子どもたちの大切な力

教頭 三浦 美也子

日頃より、月潟小学校の活動に、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。さて、10月は生活目標に『後片付けをきちんとしよう』を掲げ、取り組んできました。ご家庭での片付けの様子はいかがでしょうか。私は子育て中、毎日のように「片付けなさい！」と言っていたような気がします。

後片付けは、単にものを元の場所に戻すだけではなく、子どもたちが様々な力を育む大切な機会です。例えば、

責任感：自分が出したゴミは自分で捨てる、使ったものは自分で片付けるという行動を通して、責任感や自立心を育みます。

思いやり：周りの人への配慮、共有する空間をきれいに保つ大切さを学びます。

秩序：物事を整理整頓する習慣を身に付け、学習や生活の効率を高めます。

ご家庭でも、片付けの意味や、その大切さを伝えていただけたら幸いです。片付けを習慣化させるコツの例をあげてみます。

お手本を見せながら一緒に片付ける：片付けの意味が分かるように、「この本はこの棚にしまうよ」と具体的に示しながら一緒に片付けてみましょう。

言葉で声をかける：片付けの際に、「ありがとう」や「きれいになったね」など、言葉をかけることで、子どものやる気を引き出すことができます。ちなみに「片付けないなら捨てるよ！」は厳禁だそうです。私は、散々使ってしまいました…。

片付けるタイミングを決める：集団の中では、時間や流れに沿って、一定のルールで動くので片付けのタイミングが明確になっています。ご家庭でも「ゲームの前」「ご飯の前」「お風呂に入る前」など決まったタイミングを作ってみてはどうでしょうか。

片付けができるといいことがたくさん！「なくしものが少なくなる」「きれいになる」だけでなく、「分類して収納する」という力が身に付き、将来的には取捨選択して物事をまとめる力や優先順位を付けて物事に取り組む力にもつながります。



<絵本紹介>

あーっというまにあーっとおどろくアートなあとかたづけ。
ミニチュア写真家見立て作家田中達也によるみたて絵本第2弾
（『BOOK』データベースより）

脱ぎっぱなしの靴、床にちらばったおもちゃ、テーブルの上のお菓子のくずまで、あっという間に楽しい世界に変わります。

とっても楽しい写真絵本です。

子どもたちの様子

<9月26日(木) 馬はともだち サラブレッドと親しもう>

日本中央競馬会から、サラブレッドなど4頭の馬が月潟小にやってきました。競馬で活躍しているサラブレッドが、グラウンドで実際に様々な走り方をする様子を見ることができました。また、ポニーなど他の馬と触れ合ったり、馬を載せる馬運車や競馬で使われる道具を見せていただいたりと、貴重な体験をすることができました。



<9月27日(金) 全校遠足 マリンピア日本海>

今年の全校遠足は、マリンピア日本海へ行きました。クルーズ班ごとに分かれて館内を歩き、水の生き物たちの様子を見学しました。また、館内では職員がクイズを持って様々なところへ散らばり、クルーズ班で職員を見つけてクイズにチャレンジする活動も行いました。6年生を中心に、班で協力しながら楽しむことができました。



<10月11日(金) 前期終業式 10月15日(火) 後期始業式>

10月11日で前期が終わり、15日から後期となりました。終業式では、1・3・5年生の代表児童、始業式では、2・4・6年生の代表児童が発表しました。振り返ったことを後期に生かしていこうというきっかけの式になりました。

<10月17日(木) 持久走記録会>

秋晴れの空の下、持久走記録会を行いました。チャレンジランニングタイムなどで練習してきた成果を発揮して、全力で走りました。ペース配分や足の使い方など、自分のめあてをしっかりと持ち、一人一人が自己記録の更新を目指しました。走り切った後の表情はとても晴れやかでした。保護者の皆様、たくさんの応援ありがとうございました。



「月潟小ブログ」

日々の学校の様子をブログで公開しています。
是非、お気に入りへの登録をお願いします。

<https://blog.city-niigata.ed.jp/tukigatainaho/>

